

感染症患者発生情報（週報）

埼玉県内情報 2024 年 第 40 週（9 月 30 日～10 月 6 日）

一類及び二類（結核を除く）感染症	報告なし		
三類感染症 腸管出血性大腸菌感染症	4 人	類型 血清型	患者 4 人 O157 3 人、O26 1 人
四類感染症 E 型肝炎	2 人	推定感染地域	不明 2 人
日本脳炎	1 人	推定感染地域	国内
レジオネラ症	3 人	病型	肺炎型 3 人
五類感染症 ウイルス性肝炎	4 人	病型	B 型 2 人、その他 2 人
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	2 人	菌種	<i>Enterobacter</i> sp. 2 人
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1 人	血清型	A 群
後天性免疫不全症候群	3 人	病型	AIDS 1 人 無症状病原体保有者 2 人
侵襲性肺炎球菌感染症	2 人		
水痘（入院例）	1 人	病型	検査診断例
梅毒	11 人	病型	早期顕症 I 期 9 人、 早期顕症 II 期 1 人、 無症状病原体保有者 1 人
百日咳	4 人	年齢階級	3 歳 1 人、20 歳代 1 人、 30 歳代 2 人
麻しん ※	2 人	病型	検査診断例 2 人

※ 県内で約 3 年 3 か月ぶりに麻しん患者の発生が確認されました。

＜定点把握対象疾患の患者情報＞

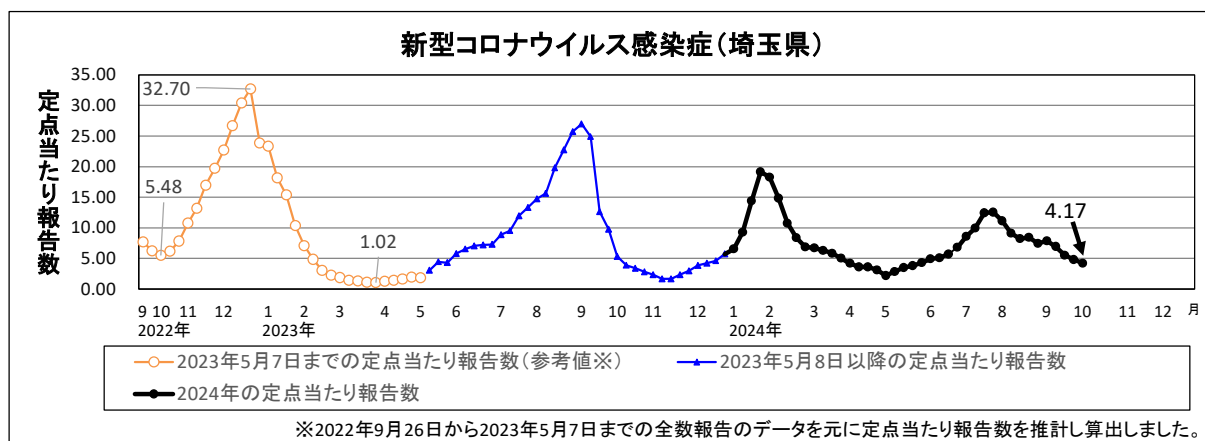
新型コロナウイルス感染症（4.79→4.17:図1）の定点当たり報告数は、前週と比較してわずかに減少した。保健所別では、幸手（6.93）、春日部（6.50）保健所管内からの報告が多い。基幹定点における入院患者の報告は 32 人（前週 35*人）であり、年齢階級別では、65 歳以上が全体の約 78% となっている。基幹定点報告疾患の一つであるマイコプラズマ肺炎（図2）は、39 人（前週 51 人）の報告があり、多い状況が続いている。年齢階級別でみると、14 歳以下の患者が全体の約 95% となっている。手足口病（10.38→11.01:図3-1,2）の定点当たり報告数は、前週と比較して増加した。保健所別では南部（13.20→23.00）保健所管内で大きく増加し、川口市（18.00）保健所管内からの報告も多い。伝染性紅斑（0.47→0.75:図4-1,2）の定点当たり報告数は、前週と比較して増加し、第 34 週以降増加傾向が続いている。保健所別では、引き続き南部（4.20）保健所管内からの報告が非常に多く、さいたま市（1.74）、朝霞（1.40）保健所管内からの報告も多い。眼科定点報告疾患では、流行性角結膜炎 21 人の報告があった。マイコプラズマ肺炎を除く基幹定点報告疾患では、無菌性髄膜炎 3 人の報告があった。

※ 全国の感染症発生動向に関する情報は、国立感染症研究所の感染症疫学センターホームページ（URL：<http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-ids.html>）で御覧になれます。

* 遅れ報告・修正報告を反映した値を掲載

<新型コロナウイルス感染症発生状況（第40週）－小児科定点・内科定点からの報告－>

図1 新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数の推移



<今週の注目される定点把握対象疾患の推移>

図2 マイコプラズマ肺炎の報告数の推移

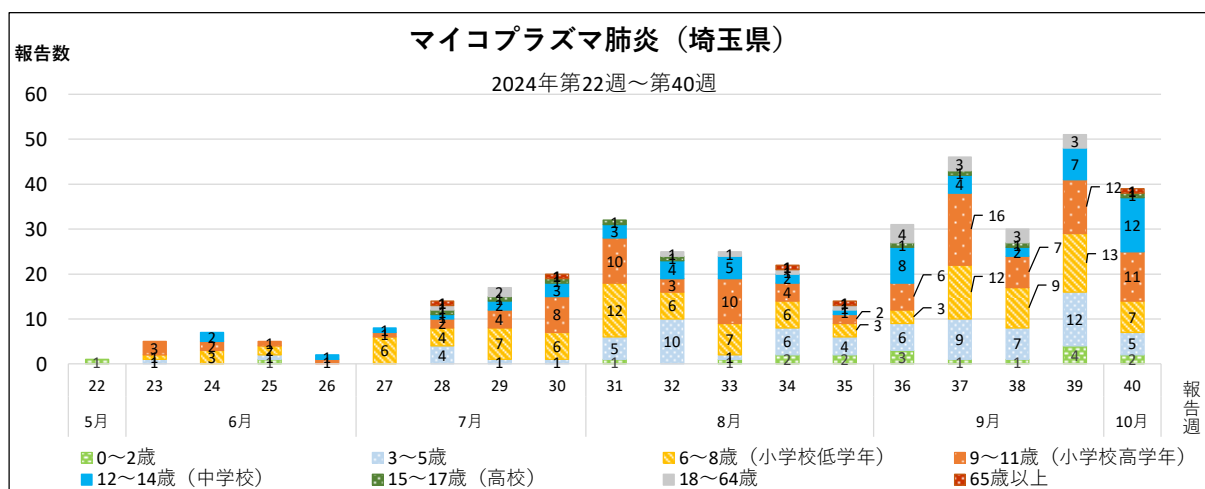


図3-1 手足口病の定点当たり報告数の推移

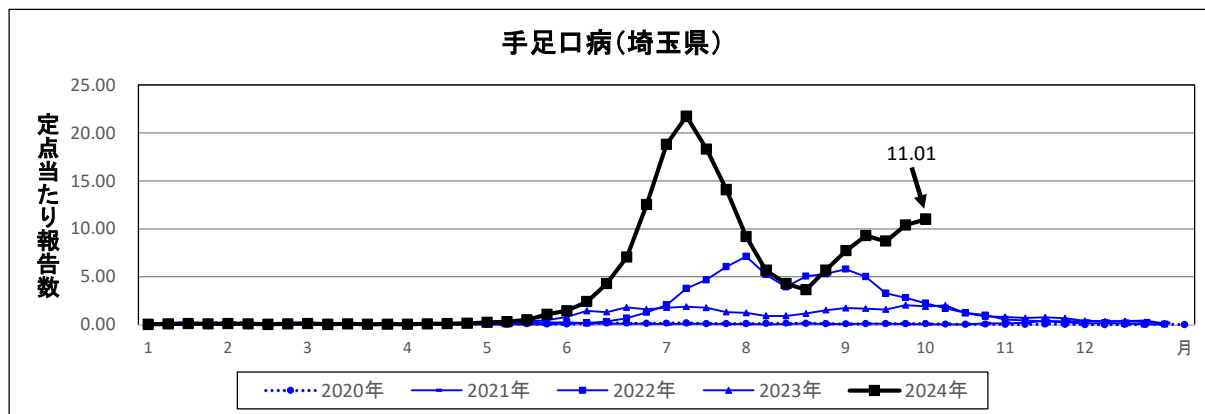


図 3-2 手足口病の保健所別流行状況の推移 (2024 年第 38 週～第 40 週)

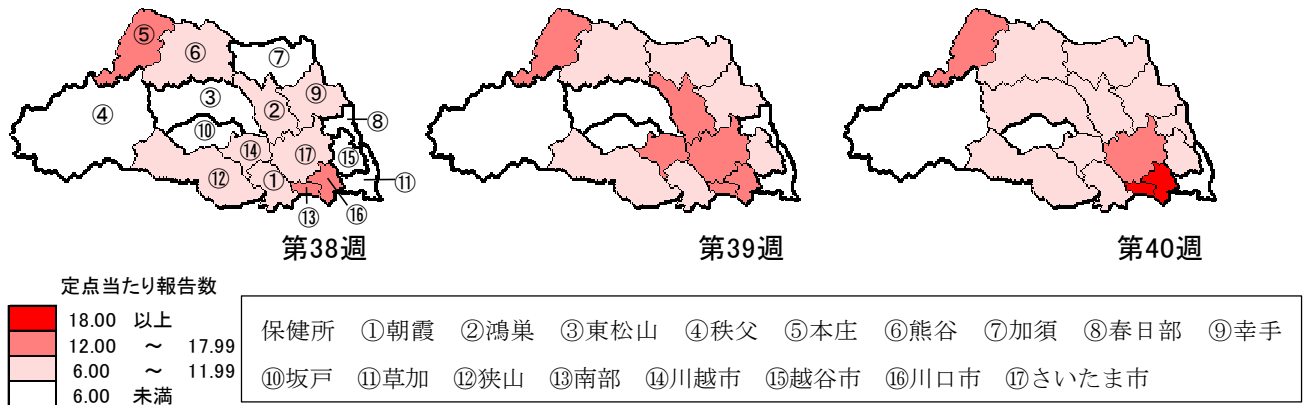


図 4-1 伝染性紅斑の定点当たり報告数の推移

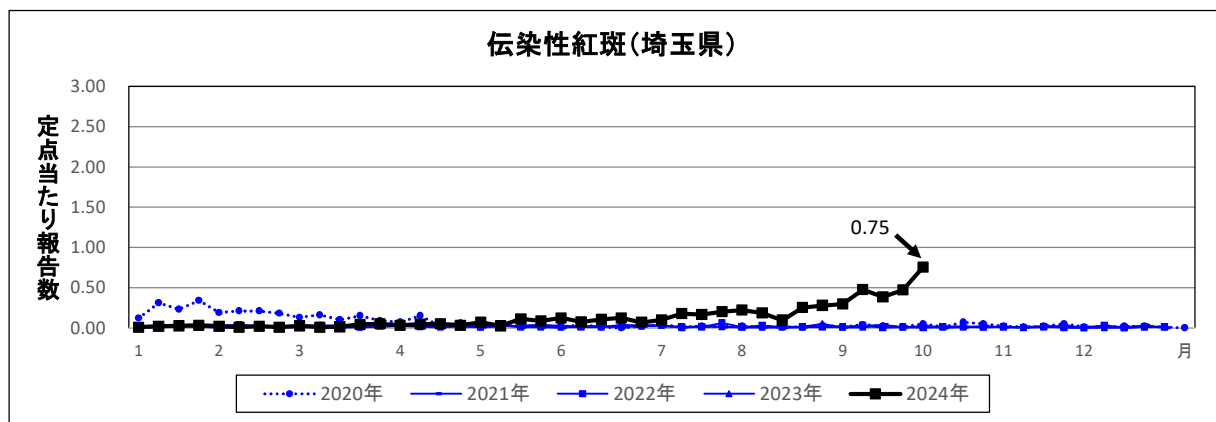
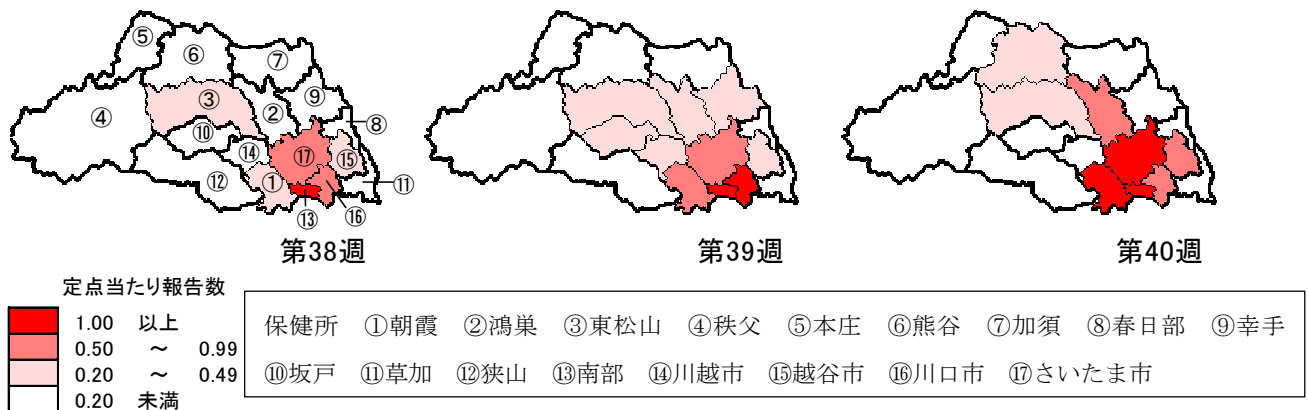


図 4-2 伝染性紅斑の定点当たり報告数の推移 (2024 年第 38 週～第 40 週)



感染症発生状況(全数把握対象疾患)
(第40週)

(2024年10月8日 15:30集計)

	今週 届出	累 計		今週 届出	累 計
一類感染症					
エボラ出血熱			ペスト		
クリミア・コンゴ出血熱			マールブルグ病		
痘そう			ラッサ熱		
南米出血熱					
二類感染症					
急性灰白髄炎			中東呼吸器症候群(MERS)		
結核*1	-	-	鳥インフルエンザ(H5N1)		
ジフテリア			鳥インフルエンザ(H7N9)		
重症急性呼吸器症候群(SARS)					
三類感染症					
コレラ			腸チフス		2
細菌性赤痢		2	パラチフス		
腸管出血性大腸菌感染症	4	130			
四類感染症					
E型肝炎	2	33	東部ウマ脳炎		
ウエストナイル熱			鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)		
A型肝炎		4	ニパウイルス感染症		
エキノコックス症			日本紅斑熱		1
エムポックス			日本脳炎	1	1
黄熱			ハンタウイルス肺症候群		
オウム病			Bウイルス病		
オムスク出血熱			鼻疽		
回帰熱			ブルセラ症		1
キャサヌル森林病			ベネズエラウマ脳炎		
Q熱			ヘンドラウイルス感染症		
狂犬病			発しんチフス		
コクシジオイデス症			ボツリヌス症		
ジカウイルス感染症			マラリア		3
重症熱性血小板減少症候群			野兔病		
腎症候性出血熱			ライム病		1
西部ウマ脳炎			リッサウイルス感染症		
ダニ媒介脳炎			リフトバレー熱		
炭疽			類鼻疽		1
チクングニア熱			レジオネラ症	3	99
つつが虫病			レプトスピラ症		1
デング熱		11	ロッキー山紅斑熱		
五類感染症					
アメーバ赤痢		18	侵襲性肺炎球菌感染症	2	72
ウイルス性肝炎(E型・A型を除く)	4	15	水痘(入院例に限る)	1	4
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	2	79	先天性風しん症候群		
急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)		1	梅毒	11	339
急性脳炎		20	播種性クリプトコックス症		7
クリプトスポリジウム症			破傷風		2
クロイツフェルト・ヤコブ病		1	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症		
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	95	バンコマイシン耐性腸球菌感染症		
後天性免疫不全症候群	3	26	百日咳	4	89
ジアルジア症			風しん		1
侵襲性インフルエンザ菌感染症		17	麻しん	2	2
侵襲性髄膜炎菌感染症		1	薬剤耐性アシネトバクター感染症		1

累計は診断日で集計

*1 結核は月単位で集計、別に掲載します。

感染症発生状況(定点把握対象疾患)

報告患者数

保健所別

(2024年第40週

9月30日～10月6日)

保 健 所	報告数	インフルエンザ	新型コロナウイルス感染症	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎 #2	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 #3	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	インフルエンザ (入院)	新型コロナウイルス感染症 (入院)
		#1	感染症	感染症																		
全 県	報告数	126	1,085	44	37	347	461	27	1,794	123	49	85	12	-	21	-	3	39	-	-	-	32
	定点当たり	0.48	4.17	0.27	0.23	2.13	2.83	0.17	11.01	0.75	0.30	0.52	0.07	-	0.50	-	0.25	3.25	-	-	-	2.67
朝 霞	報告数	9	91	6	3	39	53	9	175	21	5	3	1	-	4	-	2	13	-	-	-	7
	定点当たり	0.39	3.96	0.40	0.20	2.60	3.53	0.60	11.67	1.40	0.33	0.20	0.07	-	1.00	-	2.00	13.00	-	-	-	7.00
鴻 巣	報告数	6	98	1	1	37	35	3	116	7	2	6	1	-	-	*	*	*	*	*	*	*
	定点当たり	0.32	5.16	0.08	0.08	3.08	2.92	0.25	9.67	0.58	0.17	0.50	0.08	-	-	*	*	*	*	*	*	*
東 松 山	報告数	3	16	-	1	4	21	-	35	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	2
	定点当たり	0.38	2.00	-	0.20	0.80	4.20	-	7.00	0.20	-	-	-	-	1.00	-	-	-	-	-	-	2.00
秩 父	報告数	-	19	2	-	3	-	1	8	-	1	-	-	*	*	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	3.80	0.67	-	1.00	-	0.33	2.67	-	0.33	-	-	*	*	-	-	-	-	-	-	-
本 庄	報告数	-	12	-	-	-	-	-	55	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	定点当たり	-	1.71	-	-	-	-	-	13.75	-	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.00
熊 谷	報告数	8	49	1	3	12	21	-	91	3	4	4	-	-	1	-	-	-	-	-	-	3
	定点当たり	0.62	3.77	0.13	0.38	1.50	2.63	-	11.38	0.38	0.50	0.50	-	-	0.50	-	-	-	-	-	-	3.00
加 須	報告数	1	37	1	-	3	-	-	46	1	3	2	-	-	3	-	-	2	-	-	-	3
	定点当たり	0.10	3.70	0.17	-	0.50	-	-	7.67	0.17	0.50	0.33	-	-	3.00	-	-	2.00	-	-	-	3.00
春 日 部	報告数	14	65	3	2	45	30	-	52	-	2	1	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*
	定点当たり	1.40	6.50	0.50	0.33	7.50	5.00	-	8.67	-	0.33	0.17	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*
幸 手	報告数	14	97	6	11	34	12	-	70	1	2	2	1	-	-	*	*	*	*	*	*	*
	定点当たり	1.00	6.93	0.67	1.22	3.78	1.33	-	7.78	0.11	0.22	0.22	0.11	-	-	*	*	*	*	*	*	*
坂 戸	報告数	2	46	1	1	7	19	-	31	-	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	4
	定点当たり	0.20	4.60	0.17	0.17	1.17	3.17	-	5.17	-	0.50	-	0.17	-	-	-	-	-	-	-	-	4.00
草 加	報告数	15	109	2	-	15	30	3	70	1	3	7	3	-	-	*	*	*	*	*	*	*
	定点当たり	0.79	5.74	0.17	-	1.25	2.50	0.25	5.83	0.08	0.25	0.58	0.25	-	-	*	*	*	*	*	*	*
狭 山	報告数	8	144	5	7	49	34	-	128	2	4	6	-	-	3	-	-	2	-	-	-	-
	定点当たり	0.32	5.76	0.31	0.44	3.06	2.13	-	8.00	0.13	0.25	0.38	-	-	0.60	-	-	2.00	-	-	-	-
南 部	報告数	15	31	9	-	29	28	-	115	21	5	26	1	-	-	-	-	8	-	-	-	4
	定点当たり	1.88	3.88	1.80	-	5.80	5.60	-	23.00	4.20	1.00	5.20	0.20	-	-	-	-	8.00	-	-	-	4.00
川 越 市	報告数	5	35	-	1	13	13	1	81	1	4	7	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*
	定点当たり	0.36	2.50	-	0.13	1.63	1.63	0.13	10.13	0.13	0.50	0.88	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*
越 谷 市	報告数	2	66	-	-	13	33	2	66	5	2	1	2	-	-	-	1	8	-	-	-	2
	定点当たり	0.15	5.08	-	-	1.63	4.13	0.25	8.25	0.63	0.25	0.13	0.25	-	-	-	1.00	8.00	-	-	-	2.00
川 口 市	報告数	10	60	2	3	19	53	1	234	12	1	7	-	-	4	-	-	2	-	-	-	2
	定点当たり	0.50	3.00	0.15	0.23	1.46	4.08	0.08	18.00	0.92	0.08	0.54	-	-	1.00	-	-	2.00	-	-	-	2.00
さいたま市	報告数	14	110	5	4	25	79	7	421	47	6	13	2	-	5	-	-	4	-	-	-	3
	定点当たり	0.33	2.62	0.19	0.15	0.93	2.93	0.26	15.59	1.74	0.22	0.48	0.07	-	0.56	-	-	4.00	-	-	-	3.00

(- : 0.00) #1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む #3 オウム病を除く

感染症発生状況(定点把握対象疾患)

報告患者数

年齢別

(2024年第40週 9月30日～10月6日)

	合計	-6カ月	-12カ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80～	
インフルエンザ #1	126	-	1	2	3	3	3	5	7	5	4	11	28	9	8	8	17	9	1	2	-	
新型コロナウイルス感染症	1,085	7	10	26	12	11	5	11	7	15	14	17	126	100	81	94	113	135	99	116	86	
	合計	-6カ月	-12カ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20～							
RSウイルス感染症	44	7	7	16	7	4	-	-	2	-	-	-	1	-	-							
咽頭結膜熱	37	1	1	3	3	8	6	3	5	3	2	-	1	1	-							
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	347	-	-	7	14	24	32	40	42	41	34	33	54	12	14							
感染性胃腸炎	461	11	20	67	41	57	53	27	34	30	19	26	42	12	22							
水痘	27	1	-	2	4	-	1	1	4	2	3	3	5	1	-							
手足口病	1,794	9	67	360	285	225	248	223	144	71	67	35	44	4	12							
伝染性紅斑	123	-	-	2	4	12	21	19	24	15	9	11	6	-	-							
突発性発しん	49	1	11	23	8	4	2	-	-	-	-	-	-	-	-							
ヘルパンギーナ	85	1	5	21	11	11	11	8	7	2	4	1	1	-	2							
流行性耳下腺炎	12	-	-	1	1	1	1	2	1	-	3	-	2	-	-							
	合計	-6カ月	-12カ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70～		
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	21	-	-	-	-	2	-	-	-	-	1	1	1	1	1	4	5	3	-	2		
	合計	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70～					
細菌性髄膜炎 #2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
無菌性髄膜炎	3	1	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-					
マイコプラズマ肺炎	39	-	7	11	19	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1					
クラミジア肺炎 #3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
ロタウイルス感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
インフルエンザ(入院)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
新型コロナウイルス感染症(入院)	32	-	1	-	-	-	-	-	1	1	-	1	1	-	2	-	25					

※ 表中の数値は各定点からの報告数(- : 0)

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

全国・関東情報

第38週 (9月16日～9月22日)

令和6年10月9日

<全国情報>

インフルエンザ/ COVID-19定点報告疾患:インフルエンザの定点当たり報告数は第34週以降増加が続いている。都道府県別の上位3位は沖縄県(17.18)、福井県(0.90)、宮崎県(0.84)である。基幹定点からのインフルエンザ入院サーベイランスにおける報告数は60例と前週と比較して増加した。都道府県別では19都道府県から報告があり、年齢別では0歳(3例)、1～9歳(15例)、10代(2例)、40代(3例)、50代(1例)、60代(6例)、70代(10例)、80歳以上(20例)であった。新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数は第35週以降減少が続いている。都道府県別の上位3位は宮城県(6.97)、岩手県(6.71)、新潟県(6.67)である。基幹定点からの新型コロナウイルス感染症入院サーベイランスにおける報告数は1,471例と前週と比較して減少した。都道府県別では47都道府県から報告があり、年齢別では0歳(35例)、1～9歳(42例)、10代(20例)、20代(22例)、30代(24例)、40代(35例)、50代(70例)、60代(136例)、70代(351例)、80歳以上(736例)であった。

小児科定点報告疾患(主なもの):RSウイルス感染症の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別の上位3位は山形県(1.93)、福井県(1.40)、鹿児島県(1.33)である。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は鹿児島県(0.92)、群馬県(0.75)、大分県(0.53)である。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期の平均と比較してやや多い。都道府県別の上位3位は鳥取県(6.32)、福岡県(4.30)、茨城県(4.25)である。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は大分県(6.94)、福井県(4.88)、石川県(4.86)である。手足口病の定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期の平均と比較してかなり多い。都道府県別の上位3位は愛媛県(19.95)、富山県(17.62)、宮城県(16.09)である。伝染性紅斑の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は東京都(0.66)、神奈川県(0.63)、埼玉県(0.38)である。ヘルパンギーナの定点当たり報告数は3週連続で減少した。都道府県別の上位3位は宮崎県(1.97)、佐賀県(1.52)、鹿児島県(1.35)である。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位2位は静岡県(0.10)、福島県(0.08)、千葉県(0.08)である。

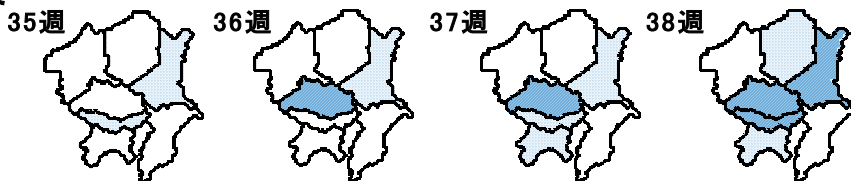
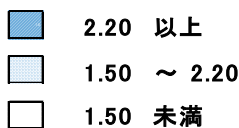
基幹定点報告疾患:マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は第35週以降増加が続いており、過去5年間の同時期の平均と比較してかなり多い。都道府県別の上位3位は福井県(3.33)、東京都(2.80)、岐阜県(2.80)、茨城県(2.69)である。感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)の定点当たり報告数は減少した。3都道府県から3例報告があり、年齢別では5～9歳(1例)、10代(2例)であった。

Infectious Diseases Weekly Report Japan 2024年 第38週(9月16日～9月22日): 通巻第26巻 第38号 より

<関東情報>

マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は、東京都(2.80)、茨城県(2.69)、埼玉県(2.50)からの報告が多い。

マイコプラズマ肺炎



2024年 38週

	全国	関東地域	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県	
インフルエンザ #1	報告数	2,725	808	51	10	14	139	125	246	223
	定点当たり	0.55	0.53	0.43	0.13	0.16	0.54	0.63	0.59	0.62
新型コロナウイルス感染症	報告数	21,400	7,490	799	462	393	1,416	1,287	1,649	1,484
	定点当たり	4.35	4.95	6.66	6.16	4.62	5.49	6.50	3.94	4.16
RSウイルス感染症	報告数	1,423	218	19	33	12	44	18	54	38
	定点当たり	0.46	0.23	0.25	0.70	0.23	0.27	0.15	0.20	0.17
咽頭結膜熱	報告数	793	211	25	2	40	63	15	43	23
	定点当たり	0.25	0.22	0.33	0.04	0.75	0.39	0.12	0.16	0.10
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	5,579	1,730	319	48	63	357	283	385	275
	定点当たり	1.78	1.82	4.25	1.02	1.19	2.20	2.30	1.46	1.23
感染性胃腸炎	報告数	7,738	2,484	145	65	177	511	389	729	468
	定点当たり	2.47	2.62	1.93	1.38	3.34	3.15	3.16	2.76	2.09
水痘	報告数	469	163	18	6	4	29	24	46	36
	定点当たり	0.15	0.17	0.24	0.13	0.08	0.18	0.20	0.17	0.16
手足口病	報告数	24,298	8,181	403	311	325	1,419	967	2,312	2,444
	定点当たり	7.77	8.63	5.37	6.62	6.13	8.76	7.86	8.76	10.91
伝染性紅斑	報告数	516	425	6	5	8	61	31	174	140
	定点当たり	0.17	0.45	0.08	0.11	0.15	0.38	0.25	0.66	0.63
突発性発しん	報告数	792	262	10	23	16	55	21	81	56
	定点当たり	0.25	0.28	0.13	0.49	0.30	0.34	0.17	0.31	0.25
ヘルパンギーナ	報告数	1,559	544	37	15	38	106	72	156	120
	定点当たり	0.50	0.57	0.49	0.32	0.72	0.65	0.59	0.59	0.54
流行性耳下腺炎	報告数	130	46	2	1	-	8	10	17	8
	定点当たり	0.04	0.05	0.03	0.02	-	0.05	0.08	0.06	0.04
急性出血性結膜炎	報告数	8	2	-	-	-	2	-	-	-
	定点当たり	0.01	0.01	-	-	-	0.05	-	-	-
流行性角結膜炎	報告数	281	124	15	2	4	24	20	14	45
	定点当たり	0.41	0.61	0.88	0.17	0.29	0.57	0.59	0.36	1.00
細菌性髄膜炎 #2	報告数	8	1	-	-	-	-	-	-	1
	定点当たり	0.02	0.01	-	-	-	-	-	-	0.08
無菌性髄膜炎	報告数	24	6	1	-	-	1	2	2	-
	定点当たり	0.05	0.07	0.08	-	-	0.08	0.22	0.08	-
マイコプラズマ肺炎	報告数	712	189	35	12	12	30	7	70	23
	定点当たり	1.48	2.17	2.69	1.71	1.33	2.50	0.78	2.80	1.92
クラミジア肺炎 #3	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	3	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.01	-	-	-	-	-	-	-	-

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

(-0.00)

☆ この情報は感染症法に基づく感染症発生動向調査により、埼玉県衛生研究所、さいたま市健康科学研究センター、川越市保健所、越谷市保健所及び川口市保健所の病原体検査情報をまとめたものです。

今月のコメント

7月頃から腸管出血性大腸菌の検出数が増加しており、特に腸管出血性大腸菌 O157 が7月に9件、8月に12件検出されています。手足口病の検体からは5~7月はコクサッキーA6型が最も多く、27件検出されましたが、8~9月はコクサッキーA6型が1件、コクサッキーA10型が2件、コクサッキーA16型が3件、エンテロウイルス A71型が1件検出されています。7月の流行期に検出されたコクサッキーA6型は減少して、8月後半からの流行では他の型の検出が見られている状況です。

細菌検出状況

三類感染症		令和6年9月30日現在				
臨床診断名	病原体名	採取月	7月	8月	9月	備考(9月分)
細菌性赤痢	赤痢菌				1 (1)	<i>Shigella flexneri</i> 3a:1 (バングラデシュ)
腸管出血性大腸菌感染症	腸管出血性大腸菌O157		9	12	3	H7(VT2):1, H7(VT1&2):2
	腸管出血性大腸菌O26		1			
	腸管出血性大腸菌O111			1		
	腸管出血性大腸菌その他		11	7	1	OUT:H-(VT1&2):1

細菌性赤痢に関しては、()内に海外感染例を掲載

四類感染症		令和6年9月30日現在				
臨床診断名	病原体名	採取月	7月	8月	9月	備考(9月分)
レジオネラ症	<i>Legionella pneumophila</i> SG1		1	2	2	
	<i>Legionella</i> spp. (LAMP陽性)		8	1	2	

五類感染症(全数把握)		令和6年9月30日現在				
臨床診断名	病原体名	採取月	7月	8月	9月	備考(9月分)
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)感染症	<i>Klebsiella aerogenes</i>		3	8	3	
	<i>Enterobacter cloacae</i> complex		5	2	1	
	その他CRE		3	2	1	<i>Citrobacter freundii</i> complex:1
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	A群レンサ球菌(<i>Streptococcus pyogenes</i>)		4	4	2	
	B群レンサ球菌(<i>Streptococcus agalactiae</i>)				1	
	G群レンサ球菌		2	3		

ウイルス検出状況

全数把握対象疾患

四類感染症 令和6年10月2日 現在(累計: 令和6年1月~)

臨床診断名	ウイルス	採取月 検体合計数			
		7月	8月	9月	累計
E型肝炎	検体数	2	4	5	21
	E型肝炎	2	2		15
	検査中		1		1
A型肝炎	検体数				3
	A型肝炎				
エムボックス	検体数				1
デング熱	エムボックス				
	検体数		2	5	16
	デング		5	9	

五類感染症 令和6年10月2日 現在(累計: 令和6年1月~)

臨床診断名	ウイルス	採取月 検体合計数			
		7月	8月	9月	累計
急性弛緩性麻痺	検体数	20	8	17	166
	エンテロ D68				6
	検査中			6	6
急性脳炎 (四類以外)	検体数	12	2	3	39
	コクサッキー A6	1			1
	コクサッキー A10	2			2
	ライノ	1			1
	サイトメガロ	3			4
	ヒトヘルペス 6	1	1		2
	パラインフルエンザ 3				1
	アデノ 1				2
	アデノ 2	2			2
	アデノ 3				2
	アデノ nt	1			1
風しん	検体数	5			9
麻しん	検体数	3	6	8	112
	麻しん				

定点把握対象疾患

季節性インフルエンザ *

臨床診断名	採取月	令和6年10月2日 現在(累計: 令和6年1月~)												その他のウイルス	
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		累計
インフルエンザ	検体数	130	75	59	28	9	5	4	5	11				326	新型コロナウイルス(14)、RS(1)、ヒトメタニューモ(1)、パラインフルエンザ 3(1)、コロナ NL63(1)、エンテロ nt(1)
	インフルエンザ AH1pdm09	20	5	4	5	6	4	1	3	6				54	
	インフルエンザ AH3	50	8	6	2	2		3	1					72	
	インフルエンザ B(ビクトリア)	55	59	46	19										
	検査中									4				4	

*急性呼吸器感染症(病原体)サーベイランスの結果を含む。

五類定点把握対象疾患(季節性インフルエンザを除く)

臨床診断名	ウイルス	令和6年10月2日 現在(累計: 令和6年1月~)												その他のウイルス			
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		累計		
RSウイルス	検体数	16	6	18	16	24	35	36	32	62					245	パラインフルエンザ 3(2)、ライノ(1)	
感染症	RS				4	2	4	3							13		
咽頭結膜熱	検体数	1					3								4	アデノ nt(1)、コクサッキー A10(1)	
	アデノ 3	1													1		
感染性胃腸炎	検体数	8	5	7	2	4	5	8	2	4					45	アデノ 40/A1(1)、アデノ 3(1)、アデノ nt(1)、コクサッキー A6(2)、エコー 11(1)、パレコ(2)、ライノ(5)	
	ノロ	5	2	5	2	1	1	1							17		
	サボ	2		1	1	1									6		
	アストロ														3		
	ロタ(A)		1				1								1		
	検査中									1					3		
手足口病	検体数	1				13	14	11	8	11					58	ライノ(3)、EB(2)、サイトメガロ(1)	
	コクサッキー A6					10	9	8	1	28					5		
	コクサッキー A10						2	1	2						3		
	コクサッキー A16								1	2					3		
	エンテロ A71									1					2		
	検査中							1		8					8		
伝染性紅斑	検体数							1	2						3		
	ヒトパルボ B19							1	1						2		
突発性発しん	検体数							3	2	2					7		
	ヒトヘルペス 6							1	2						3		
	ヒトヘルペス 7							1							1		
	検査中									2					2		
ヘルパンギーナ	検体数			1	3		7	6		2					19	コクサッキー B5(1)、エコー 11(1)、ライノ(2)	
	コクサッキー A4				1										1		
	コクサッキー A6				1		1	4							6		
	コクサッキー A10						3								3		
	検査中									1					1		
流行性角結膜炎	検体数	1			2	1	2								6		
	アデノ 3	1													1		
	アデノ 37					1	1								2		
	アデノ 56				1										1		
無菌性髄膜炎	検体数	5	1	10	5	4		4	18	43					90		
	コクサッキー A6									1					1		
	コクサッキー A16									1					1		
	コクサッキー B2									2					2		
	コクサッキー B3										2				2		
	エコー 11									5	4				9		
	エンテロ A71										2				2		
	パレコ										1				1		
	ライノ										2				2		
	検査中											27					27

急性呼吸器感染症(病原体)サーベイランス

令和6年10月2日 現在(累計: 令和6年1月~)

臨床診断名	採取月	令和6年10月2日 現在(累計: 令和6年1月~)												累計		
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月			
インフルエンザ様疾患	検体数	330	259	236	133	161	168	175	130	154					1746	
	新型コロナウイルス	128	96	99	23	53	78	86	59	59					681	
	インフルエンザ AH1pdm09	21	6	7	5	6	4	3	3	7					62	
	インフルエンザ AH3	49	8	6	2	2		3	1	1					72	
	インフルエンザ B(ビクトリア)	56	60	48	21										185	
	ヒトメタニューモ	7	9	10	5	1	1	4	1	1					39	
	RS	4	9	7	14	5	10	7	4	1					61	
	コロナ HKU1				1										2	
	コロナ NL63	3	10	6	1	1	1								22	
	コロナ OC43	2	1			1	1								5	
	コロナ 229E	2		3	1										6	
	パレコ							1	1	1					4	
	ライノ	10	14	11	18	26	17	16	5	5					122	
	ボカ	1		1	1	10	8	6	2	1					30	
	パラインフルエンザ 1			2	4	1	5	3	1						16	
	パラインフルエンザ 2								1						1	
	パラインフルエンザ 3					4	19	16	10						50	
	エンテロ						2	4	3	11					20	
	アデノ		10	9	5	2	10	4	4	1					45	
	マイコプラズマ				3			3	5	4					15	
	検査中									7			30			37

感染症発生動向調査
2024年

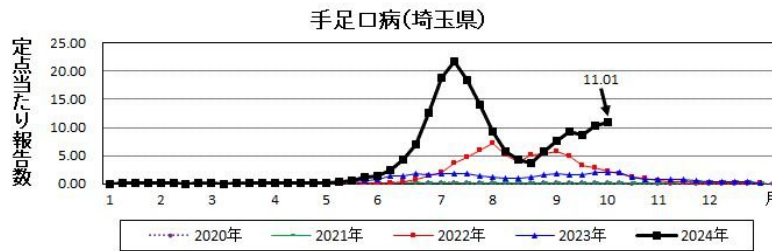
- [▶ 感染症の流行状況 2024年 第1週](#)
- [▶ 感染症の流行状況 2024年 第2週](#)
- [▶ 感染症の流行状況 2024年 第3週](#)
- [▶ 感染症の流行状況 2024年 第4週](#)
- [▶ 感染症の流行状況 2024年 第5週](#)
- [▶ 感染症の流行状況 2024年 第6週](#)
- [▶ 感染症の流行状況 2024年 第7週](#)
- [▶ 感染症の流行状況 2024年 第8週](#)
- [▶ 感染症の流行状況 2024年 第9週](#)
- [▶ 感染症の流行状況 2024年 第10週](#)
- [▶ 感染症の流行状況 2024年 第11週](#)
- [▶ 感染症の流行状況 2024年 第12週](#)
- [▶ 感染症の流行状況 2024年 第13週](#)
- [▶ 感染症の流行状況 2024年 第14週](#)
- [▶ 感染症の流行状況 2024年 第15週](#)
- [▶ 感染症の流行状況 2024年 第16週](#)
- [▶ 感染症の流行状況 2024年 第17週](#)
- [▶ 感染症の流行状況 2024年 第18週](#)
- [▶ 感染症の流行状況 2024年 第19週](#)
- [▶ 感染症の流行状況 2024年 第20週](#)
- [▶ 感染症の流行状況 2024年 第21週](#)
- [▶ 感染症の流行状況 2024年 第22週](#)
- [▶ 感染症の流行状況 2024年 第23週](#)

感染症の流行状況 2024年 第40週

2024年第40週（9月30日～10月6日）の要点

[手足口病](#)の定点当たり報告数は、前週と比較して増加しました。

[咳エチケット](#)、外出後の手洗いとともに、十分な休養をとるよう心がけてください。また、体調がすぐれない時は、医療機関に電話で相談の上、早めに受診してください。



感染症流行状況

疾患	推移	流行状況	疾患	推移	流行状況
インフルエンザ	→	★	手足口病	↑	★★★
新型コロナウイルス感染症	↓	—	伝染性紅斑（りんご病）	↑	★★
RSウイルス感染症	→	★	突発性発しん	→	★
咽頭結膜熱（プール熱）	↓	★	ヘルパンギーナ	→	★★
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	→	★	流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	→	★
感染性胃腸炎	→	★	急性出血性結膜炎	→	★
水痘（みずぼうそう）	→	★	流行性角結膜炎	↓	★

*1.推移、流行状況は、県内全域の傾向です。*2.推移は2週間前からの傾向を示します。（→:増減無し、↑:増加、↓:減少）*3.流行状況は今週の流行を示します。（小さい→★、★★、★★★→大きい）

疾患名をクリックすると、各疾患の流行状況のグラフがご覧いただけます。

この情報は毎週水曜日に更新する予定です。ただし、祝日等により変更の場合もあります。

また、全国の感染症発生動向状況については、国立感染症研究所のホームページ「[感染症疫学センター](#)」でご覧になれます。

